

5月下旬の麦巡回調査結果の概要

【対象病害】 さび病（赤さび、小さび、黄さび）、うどんこ病、赤かび病

【東北信】 調査日 5月20、22日

・巡回ほ場では、小麦、大麦ともに、さび病、うどんこ病、赤かび病の発病は認められなかった。

【中南信】 調査日 5月23、24日

・コムギ赤さび病は、伊那市及び松本市の巡回ほ場で発病が認められた。伊那市ではやや発生の多いほ場もあった（写真1）。ムギ類黄さび病、オオムギ小さび病の発生は確認できなかった。

・コムギうどんこ病は伊那市、南箕輪村、松本市、安曇野市及び、池田町の巡回ほ場で発病が認められた。松本市、安曇野市の一部で穂にも発病が認められた（写真2）。オオムギうどんこ病の発生は認められなかった。

・赤かび病は、小麦、大麦ともに巡回ほ場での発病は認められなかった。



写真1 コムギ赤さび病（伊那市、夏孢子堆と夏孢子） 写真2 コムギうどんこ病（松本市、穂の発病と分生孢子）